

“いきいき子ども！あたたか家族！はつらつ先生！” 地域が支える教育の板橋
“学び合う、学び続ける人づくり！” 地域を創る教育の板橋

※PDFで閲覧の場合、QRコードや★のついた図をクリックいただくと、該当HPに画面が移ります。

令和4年度スタート！

区立幼稚園で3歳児保育と預かり保育が始まります！

令和4年度から、区立高島幼稚園で3歳児保育と預かり保育が始まります。3歳児からの3年間の保育を行うことで、子どもたちはより大きく成長することが期待されます。

また、預かり保育は、公立幼稚園では珍しい「通年」（夏休み中なども含めた年200日以上）「長時間」（朝7時30分から夜6時30分の11時間）の預かりを行います。

通年・長時間の預かり保育は、働いている保護者のみなさんの強い味方になるはずですよ。

令和4年度は3歳児と4歳児の2学年を募集します。区立幼稚園の新たな挑戦に、ご期待ください！

- 入園説明会：10月28日（木）午前10時
 - 願書配布：10月15日（金）～
 - 入園申込：11月1日（月）～
- いずれも直接高島幼稚園へ

【問合せ】学務課係幼稚園係

☎：3579-2613



高島幼稚園HP



園児募集について

まなぼーと(生涯学習センター)のご案内

まなぼーと(生涯学習センター)は、区内2か所にあり、あらゆる世代が集い、学ぶことができる場です。まなぼーとでは、講座やイベントを実施するほか、区民の皆さんのサークル活動の場としても活用されています。

また、両センターには、「i-youth(あい・ゆーず)」という中高生・若者のためのスペースがあり、いろいろな活動の場としての利用とともに、一人でもグループでも、自由に過ごせる居場所を提供しています。

i-youth(中高生・若者支援スペース)の紹介

i-youthには、ダンスや卓球などの軽スポーツやピアノ演奏ができる部屋、漫画などを読んだり、おしゃべりしながらのんびり過ごせるスペース、自習ができるスペースなどがあり、無料で気軽に利用できます。

●運営時間

- 月曜日～金曜日 13時～21時
(休日・年末年始及び第3月曜日の休館日を除く)
- 土曜日及び区立中学校の三季休業日 9時から21時
(日曜日・休日・年末年始及び第3月曜日の休館日を除く)
- 日曜日及び休日 9時～17時

※ただし、中学生の個人利用は原則として19時まで

●主な事業

○大原

心とからだについて話せる場、畑での野菜づくり、壁面を利用したアート、ボードゲーム・卓球・ピアノ大会など

○成増

クラフト、ダンス、動画やSNSなどの講座、地域の地形や文化を活かした活動、何でも話せる語り場、卓球大会など

○両センター合同事業

i-youthダンスフェスタ

2022年3月26日(土) 区立文化会館大ホール(予定)

【問合せ】まなぼーと大原(大原生涯学習センター)

大原町5-18 ☎3969-0401

まなぼーと成増(成増生涯学習センター)

成増1-12-4 ☎3975-9706



参加者募集

アメリカの中高生とオンラインで おしゃべりしませんか？

まなぼーと大原では、アメリカ合衆国カリフォルニア州エルクグロブ市フランクリン高等学校で、日本語を学んでいる生徒(9年生から12年生)と、英語と日本語を使った交流を行います。リアルな学校生活、クラブ活動、アニメなどの日常生活について交流・体験してみよう!!

●内容 オンラインによるオリエンテーション・生徒との交流等

●日時 第1期 9月11日(土)～10月23日(土)(全4回)

第2期 10月31日(日)～11月20日(土)(全4回)

※時差により交流は早朝となります。

●場所 まなぼーと大原 板橋区大原町5-18

◆対象 板橋区在住・在学の中学生・高校生

●定員 各期10名

●参加費 無料

●申込 まなぼーと大原に電話(3969-0401)または窓口で先着順

第1期：現在受付中～9月10日(金)17時30分

第2期：9月11日(土)13時30分～9月21日(火)17時30分

詳細はQRコードからHPでご確認ください。



●フランクリン高校ってどんな学校？

公立高校で、9年生から12年生(14歳から18歳)の約2,800人の生徒が学んでいます。マスコットはワイルドキャッツ(ヤマネコ)です。キャンパス内には中学校と公立図書館があります。フットボール、バスケットボール、チア、クロスカントリー、ゴルフ、水泳、テニスなどのクラブ活動が盛んに行われています。



←こちらから学校訪問の様子がご覧いただけます。

また、板橋区公式ホームページからもアクセスできます。

学校訪問

検索

2学期スタート!!

「生涯にわたって学び続ける力」の育成に向けて

板橋区では、義務教育9年間で子どもたちに、「読み解く力」を育成し、学力向上を図ります! 2学期も一緒にがんばりましょう!

問題: 水にしずむ鉄でできたボルトとナットも、鉄より密度の大きい水銀にはうかぶ。

この文脈において、以下の文中の空欄にあてはまる最も適当なものを選択肢のうちから1つ選びなさい。

ボルトは()にうかぶ

- ①水銀 ②鉄 ③水 ④氷

お家のみなさんで一緒に考えてみてください

「読み解く力」ってなあに?

教科書等の文章や図表等から読み取ったことを基にして、分かったこと、考えたことを相手に伝える力!! のことです!

教科書等を正しく読み取るために

教科書等のテキストから必要な情報を読み取るためには、基礎的な読む力(基礎的読解力)を付けておく必要があります。例えば、省略されている言葉が何なのか分からなかったり、指示語(その、この等)が何を指しているか分からなかったりすると、内容を正しく理解できません。そこで、基礎的読解力として6つの分類を示し、区立小・中学校の授業革新の視点としています。

漢字 ① `平と鼻

【問合せ】 指導室 ☎ : 3579-2643

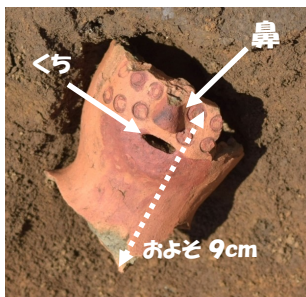
区内初!!

はにわ 人物埴輪を発見!!

令和3年(2021)6月末から8月上旬まで、赤塚三丁目36番地にて老人ホーム施設の建設にともなう発掘調査が実施され、新たに古墳が発見されました。古墳のうち、土を高く盛った墳丘や、遺体をおさめた埋葬施設は、すでに削られており、確認することはできませんでした。しかし、古墳の周りに掘られた溝の一部が見つかったほか、人物埴輪や円筒埴輪が出土しています。

人物埴輪とは、様々な装いの男女をかたどったものです。今回の調査で出土した人物埴輪は、およそ90年近く行われてきた板橋区内の発掘調査でも確認されず、初の事例となりました。

発見されたのは、9cmほどの大きさの破片で、人物の顔のうち、鼻の下からあご、そして首の一部です。頬には竹を使って丸い文様が付けられているほか、口からあごにかけて赤く塗られているのが特徴的です。人物のかたちは、髪型や服装など、遺物としては残らない当時の風俗を伝える貴重な資料です。現在郷土資料館で展示する機会を検討中ですので、公開した際にはぜひご覧ください!



【問合せ】 生涯学習課文化財係 ☎3579-2636

学校ボランティアの紹介

区立小・中学校は、学校を支援する様々なボランティアの皆さんに支えられています!今回は、皆さんの活動内容を紹介します。また、ボランティアは随時募集しておりますので、興味のある方は各問合せ先までご連絡ください。



①学習支援員

基礎的・基本的な学習の充実をめざし、授業の補助や支援補助にご協力いただいております。



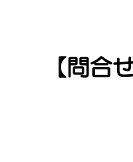
②ことば支援員

日本語を話せない児童・生徒及びその保護者支援にご協力いただいております。



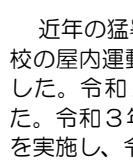
③部活動指導補助員

顧問の先生と一緒に、中学校の部活動の補助のご協力をいただいております。



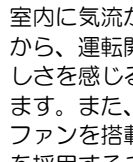
④学校支援ボランティア

読み聞かせ、授業のサポート、花壇の整備など、学校のニーズに応じた様々な支援にご協力いただいております。



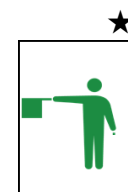
⑤学習指導サポーター

新型コロナウイルスの感染等により出席停止となった児童・生徒の登校再開後における学習支援にご協力いただいております。(R3年度限り)



⑥いたばし子ども見守り隊

子どもたちの安心・安全確保のため、小学校へ通学する子どもたちの見守り活動にご協力いただいております。



【問合せ】 ①~③⑤指導室(03-3579-2615)

④⑥各学校へ直接お問合せください。

屋内運動場を良好な環境へ! ついに! 令和4年2月より使用開始!

近年の猛暑による熱中症対策として、室内で運動を行う小中学校の屋内運動場への冷暖房機の設置を令和元年度より行ってきました。令和2年度には33校を対象に、設置工事を実施しました。令和3年度では、残りの31校を対象に、引き続き設置工事を実施し、令和4年2月より使用を開始する予定です。

○設置した空調機 スポット式の冷暖房機を複数台設置することで室内に気流が生じることから、運転開始時から涼しさを感じることが出来ます。また、高効率大型ファンを搭載した室内機を採用することで、一般的な冷暖房機に比べ大風量を実現し、省エネルギーで温度調整を可能としています。



【問合せ】 新しい学校づくり課 学校計画・改修係 ☎3579-2632

発行・編集 板橋区教育委員会事務局教育総務課庶務係 TEL3579-2603 FAX3579-4214 〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 E-mail:ky-shomu@city.itabashi.tokyo.jp